NO.

会 議 録	日 時:令和８年10月19日(月) 10:00～11:30	場所: みくもホーム	記録: 管理者
会議名 地域連携推進会議	【出席者】 (委員) 利用者代表、利用者家族代表、地域の関係者、福祉に知見のある者、社会福祉に関わる松阪市職員 (社協) 松阪社協三雲支所 支所長、みくもホーム 管理者　合計7名		
議　　題	内　　容		
1 開会あいさつ	松阪社協三雲支所 支所長挨拶 ・平成18年4月に開設したみくもホームは、令和8年4月をもちまして、開設20周年を迎えました。これもひとえに、利用者の皆様やご家族をはじめ、地域の皆様、関係機関の皆様の温かいご支援とご協力の賜物であり、深く感謝申し上げます。 ・本日の地域連携推進会議が、みくもホームと地域とのつながりをより一層深め、今後のより良い運営と支援につながる有意義な機会となりますよう、皆様から貴重なご意見を頂戴できれば幸いです。 ・本日はどうぞよろしくお願いします。		
2 自己紹介	松阪社協及び各委員の皆様から自己紹介		
3 委嘱状の交付	地域の関係者へ委嘱状を交付		
4(1) 利用者の日常生活の様子及び職員の支援の様子	みくもホーム管理者より説明 ・利用者の1日の生活スケジュール説明 ・職員の1日の支援の流れ説明		
4(2) 地域の関係者に対する障がいの理解促進	みくもホーム管理者より説明 【タイトル】 障がいのある人と地域で関わるために～「知る」から「行動する」へ～ (1) 昨年度の振り返り 昨年度の「障がいを知る」という内容を振り返り、障がいの種類や特徴、困りごとは一人ひとり異なること、本人に確認することの大切さについて確認した。 (2) 今年度のテーマ 今年度は、障がいについて知るだけでなく、地域で障がいのある方と出会った際に、「どう声をかけるか」「どう接するか」を考え、行動することをテーマとした。 (3) 行動だけで判断しない 「話さない」「順番を待てない」などの行動には、緊張や人混みが苦手など、本人なりの理由がある場合があるため、行動だけで判断せず、「何に困っているのか」を考えることが大切であることを確認した。 (4) 声かけと合理的配慮		

	困っている方を見かけた場合は、まず本人に声をかけ、必要な支援を確認することが重要である。また、紙に書く、分かりやすく説明する、待つなど、本人に合わせた小さな配慮が大切であることを説明した。 （5）みくもホームと地域とのつながり みくもホームの利用者が、地域行事への参加や公共施設の利用など、地域の中で生活していることを紹介した。また、地域の方と実際に交流する機会を増やし、お互いを知ることの重要性について説明した。 （6）まとめ 障がいのある方も地域の一員であることを再確認し、「障がいを知る」ことから一歩進んで、挨拶や声かけなど、できることから「行動する」ことが、誰もが安心して暮らせる地域づくりにつながることを確認した。 【意見】 ・みくもホームでどのような方が生活されているのか、地域からは分かりにくいとの意見があった。 ・また、以前は、利用者が庭で畑作業をしている姿を見かけることがあったが、最近はそのような活動が見られなくなったとの意見があった。 ・人員不足等により、こうした活動の実施が難しいのであれば、地域のボランティアの協力を得ながら、利用者が地域と関わる機会を増やしていくことも検討してはどうかとの提案があった。
4（3）事業所の運営状況	松阪社協三雲支所 支所長より説明 （1）令和 7 年度の決算状況 令和 7 年度は、事業活動収入を上回る支出となり、事業活動資金収支差額は赤字となった。 （2）赤字の主な要因 利用者2名の退所による収入減少に加え、人件費や水道光熱費等の増加が主な要因となった。特に人件費については、最低賃金の引上げや夜間勤務形態の変更などにより増加した。 （3）経営改善に向けた見直し 令和8年2月から、事業形態を「外部サービス利用型」から「介護サービス包括型」へ変更するとともに、利用定員を 7 名から 5 名へ変更した。現在の利用状況や職員配置に合わせた運営体制とし、収益改善を図っている。 （4）令和8年度の収支見込み 令和8年度は、事業形態及び利用定員の見直し等により、黒字の見通しとなっている。今後も利用者の生活の質を確保しながら、安定した事業運営を目指す。 （5）今後の運営について

	利用者が安心して地域で生活できる環境を大切にするとともに、地域との交流や関わりの機会を確保していく。また、地域連携推進会議での意見を今後の運営に活かし、経営面では持続可能な事業運営を進める。 （6）福祉避難所としての役割 松阪市の福祉避難所として、現在空床となっている2床を活用し、災害時には一般の避難所での生活が難しい障がいのある方を受け入れるなど、地域支援に取り組む。
4（4）事業所及び地域の行事案内	（1）事業所の行事案内及び地域行事への参加状況 ア 事業所の行事案内 ・行事名：みくもホーム開設20周年記念セレモニー 日 時：令和8年12月6日（日）10時～11時30分 内 容：20年間の歩み写真展、メッセージツリーの作成、 クイズ大会、ふるまい、お菓子まき等 イ 地域行事への参加状況 ・5月にクリーン作戦に参加 ・10月25日（日）に防災訓練参加予定 ・11月5日（木）にバス旅行参加予定 （2）地域の行事案内 ・行事名：やまの神 日 時：令和8年12月6日（日）7時～
4（5）事業所見学	みくもホーム管理者より事業所内を案内 ・居室（個人情報およびプライバシー保護の観点から、職員が休憩時に使用している部屋を案内）、浴室、トイレ、キッチン等を案内 ・写真付きの食事メニューを見ていただいた
5 閉会あいさつ	松阪社協三雲支所 支所長より説明 ・地域連携推進会議を通じて、みくもホームの運営や利用者支援について、地域の皆様と改めて情報を共有し、連携の大切さを再確認することができました。 ・皆様からいただきましたご意見につきましては、今後の事業運営や支援の充実にしっかりと活かしたいと考えています。 ・今後とも、地域の皆様と連携を図りながら、利用者の皆様が安心して地域で生活できる環境づくりに努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますよう、お願いします。
